



■今月の表紙

未来モノづくり国際EXPO／はたらく現場の環境展 (JIOSH+W)

未来モノづくり国際EXPO実行委員会はモノづくり日本会議、日刊工業新聞社(「TEAM EXPO 2025」プログラム／共創パートナー)との共催、また(公社)2025年日本国際博覧会協会の協力のもと、7月16日(水)～19日(土)、インテックス大阪で「未来モノづくり国際EXPO2025」を開催する(オンライン:7月1日(火)～31日(木))。大阪・関西万博と連携した国際見本市として、モノづくり産業の課題を解決し、明るい未来社会をデザインする製品や先端技術の商談と交流の場を促進する。

同時開催の「はたらく現場の環境展(主催:メッセ・デュッセルドルフ・ジャパン)」は、世界一の労働安全衛生分野の展示会A+Aの日本版として初開催され、安心して働き、喜びと誇りを感じられる現場づくりにつながる機能性・先進性・デザイン性に優れた製品や技術にフォーカスする。

またもう一つの同時開催イベント「安全・健康・ウェルビーイング デイズ(主催:Global Initiative for Safety, Health & Well-being at EXPO2025 and beyond (GISHW))」は、万博史上初めてとなる安全・健康・ウェルビーイングをテーマにしたイベント。大阪・関西万博とインテックス大阪を会場に、サミット、世界大会、国際シンポジウム、国際標準化フォーラム、フェスティバル、展示会(ウェルビーイングテクノロジー展、ウェルビーイング建設技術展、ウェルビーイングファイナバブル産業展)を展開する。

4●視点／地域の未来

6●寄稿／半年間で国内外から1,000万人以上が訪れる国家プロジェクト「GREEN×EXPO 2027」が神奈川県横浜市で開催されます

8●寄稿／会場を超えて広がる価値

地域連携から生まれるビジネスイベントの新たな可能性

パシフィコ横浜 経営推進部 地域連携室 村山 公美 氏

10●寄稿／【開催報告】立命館大学ビジネススクール(RBS)

観光マネジメント専攻開学1周年記念シンポジウム

立命館大学 経営管理研究科 教授 西本 恵子 氏

13●観光庁／大学における国際会議誘致開催促進事業報告書

16●観光庁／国際MICEの経済効果

外国人参加者1人当たりの総消費額は

企業会議 約113.1万円 報奨・研修旅行 約83.4万円

国際会議 約112.2万円 見本市・展示会 約140.5万円

18●速報／Moving Forward! ～さあ、新たなMICEのステージへ～

世代を超えた交流と学びの場を創出-JCCB 30周年記念事業を開催

19●トピックス／USJとグランキューブ大阪が包括連携協定を締結

アジアトップ級のMICE都市実現に向け、

～参加者の期待を超えるここだけにしかない“超MICE”体験～

豊橋技術科学大学と豊橋観光コンベンション協会

コンベンション誘致等の連携に関する協定を締結

20●NEWS RELEASE／(株)パラダイスセガサミー

韓国統合型リゾート パラダイスシティ

「2025大阪MICEショーケース」を開催

日韓の観光関連団体・企業が多数参加

22●連載／展示会マーケティング戦略ゼミ ～出展成果最大化の現場から～

「展示会とは・来場者とは何か」3)「展示会来場者マーケティング」④

展示会での「コミュニケーション」について その48

展示会研究所 代表 辻井 勝 氏

24●トピックス／「インテックス大阪 安全大会 2025」協賛募集中 申込期限6月20日

46●NEWS RELEASE／観光庁

令和7年度「MICE開催地としての魅力向上事業」採択結果

46●The Game Changers 号外 25●DMC通信 26●MICE映画館

27●全国会場別MICEスケジュール